

ひふみのあゆみ

ひふみ投信 ご報告書

2008年10月10日号

レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第1151号
加入協会：社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会



RHEOS CAPITAL WORKS

皆さま、レオス・キャピタルワークスから初めての「ひふみのあゆみ」をお届けいたします。

「ひふみ投信」は10月1日(水)にようやくその第一歩を踏み出すことができ、皆さまには大変感謝しております。この投資信託の名前のとおり、一歩・二歩・三歩(ひふみ)と日を踏み(ひふみ)ながら、末永くお付き合いいただけることを願っています。

■ ひふみ投信開始のタイミング

この2008年10月はまた、世界的に歴史に残る月になりそうです。ご存知のとおり、世界経済は昨年来、欧米諸国の金融収縮に端を発した世界景気後退懸念に包まれており、その影響で世界の株式市場も揺れています。実は、当社ではこうした事態をある程度予想したうえで、敢えてこの時期に「ひふみ投信」を新規に設定しました。それは、「ひふみ投信」で新しく「ためてふやす」資産形成を始めるお客様にとっては、しばらく前には考えられないくらい安くなった株式を購入できる「最高の」時期になる可能性が高いからです。確かに欧米や新興国における金融や景気後退は深刻です。でも、日本の金融はほとんど痛んでいませんし、国民も多くの現金を含んだ金融資産をたっぶり保有しています。日本の企業は、以前のリストラで体力を回復しているうえに、ここ数年間しっかりと利益をあげて健全な状態です。このように、日本の経済はしっかりしており、世界の中でも一躍優等生に躍り出てきそうなくらいです。

「ひふみ投信」では、海外株式を買うこともできるのですが、しばらくは皆さまからいただいた貴重な資金を、優等生でしかも海外の影響で非常に割安になった日本の株式に預けたいと考えています。ちょうど下がっているところなので、慎重かつ大胆に買い下がっています。今しばらくは不安が募り、市場は大きな動きを示すかもしれませんが、数年後にはあの時に始めておいて良かったと思える時期が来ると信じています。

■ 「ひふみ投信」をとりまく環境について

ご参考までに、少々難しいかもしれませんが、昨年11月末に私が書いた文章を抄訳しておきますので、興味があれば、お読みください。

『米国の(金融)問題は、思い切った不良債権処理と政府による金融機関への資本注入が抜本的な処方箋だが、政治的合意に時間がかかるので、ある程度の時間と影響の深さを覚悟する必要がある。また信用収縮が過剰流動性を急速に解消し、「市場万能というおごり」に対する反省が起こる。2008年は、金融機関の膿出し、実体経済の減速・ドルの信認低下が鮮明になり、欧州経済への波及(対ユーロでの円高)、商品下落と世界経済減速を背景としたBRIC's経済の減速等、非常に厳しい環境になる。その中で日本経済は、輸出中心の製造業が牽引する経済から、「生みの苦しみ」を経て、内需中心に自律的な成長が可能な「新しい日本」に脱皮する転換期になる。まずは外需減退・円高・アジアの台頭により製造業に危機感が生まれ、次に非効率性により内需産業に危機感が生まれ、そして効率的な成長戦略に舵を切れない不満により政治に危機感が生まれ、改革を促していく。』

こんな考えから自信を持って今回「ひふみ投信」を始めていますので、是非暖かいご支援と理解をいただき、皆さまの資産形成のお手伝いできれば、幸いです。

(立田博司)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

- 回目のひふみのあゆみではポートフォリオの内容も含め、11月初旬にお届けいたします。

「ひふみ投信」のコミュニケーション(セミナー)のお知らせ



ひふみサロン (ためてふやすはじめの一步)

これから、資産形成をお考えのお客様、経済の基礎知識や投資信託などの金融商品の情報や知識を身につけたいお客様

10月17日(金)15:00~16:30

10月29日(水)19:00~20:30



ひふみアカデミー (もっと詳しく知りたい)

投資信託の運用について、経済や株式相場について詳しく知りたいお客様

10月23日(木)19:00~20:30

11月10日(月)19:00~20:30

場所 : 当社会議室(東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅徒歩4分)

<http://www.rheos.jp/about/overview/access.html>

人数 : 各回15名(先着順とさせていただきます)

参加費 : 無料

当社ホームページからお申込みください。 <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/>

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。この他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用 : ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保料 は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用 : 次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※ 「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。